



奈良県感染症情報

令和8年 第19週(5月4日～5月10日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年4月)
- 4月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)
- ARI病原体検出情報(令和7年23週～令和8年17週)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.57	(7.54)	↓	↓	↓	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	3.39	(5.08)	→	↘	→	↑↑
3	咽頭結膜熱	0.52	(0.25)	↑↑↑	→	↑↑↑	↑↑↑
4	新型コロナウイルス感染症	0.17	(0.62)	↓	↓	↓	↑
5	水痘	0.13	(0.21)	↘	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第19週の感染症胃腸炎の定点当たり報告数は3.57で、前週(7.54)から減少しました。A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は3.39で、前週(5.08)から減少しました。しかし、大型連休中の医療機関の休診で定点当たりの報告数が減少したことが影響している可能性も考えられますので、注意を怠らないことが大切です。

第19週に奈良県内で今年初となる重症熱性血小板減少症候群(以下、「SFTS」)が報告されました。SFTSは、主にSFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染し、発熱、全身倦怠感、消化器症状などを引き起こします。感染を防止するためには、マダニに咬まれないように気をつけることが重要です。マダニは森林や草地等の屋外に生息しているため、草むらや藪などに入る場合には、長袖、長ズボン、長靴、帽子、手袋等を着用し、肌の露出を少なくすることが大切です。ただし、全てのマダニがSFTSウイルスを保有しているわけではありません。



◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和8年4月) ◆

* ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
RS A	1	1			RSウイルス感染症(2)
ノロ GII.3	1				感染性胃腸炎(1)
ノロ GII.4	7	2			感染性胃腸炎(9)
ノロ GII.17	1				感染性胃腸炎(1)
アデノ 5型		1			感染症胃腸炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 19 週 5 月 4 日 ~ 5 月 10 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ	41 (0.02)	11 (0.09)		9	8	4
新型コロナウイルス感染症	7 (0.17)		2 (0.22)	1 (0.11)		4 (1.00)
小児科定点数	23	6	5	6	4	2
RSウイルス感染症	2 (0.09)				2 (0.50)	
咽頭結膜熱	12 (0.52)	1 (0.17)		6 (1.00)	2 (0.50)	3 (1.50)
A群溶連菌咽頭炎	78 (3.39)	24 (4.00)	12 (2.40)	21 (3.50)	18 (4.50)	3 (1.50)
感染性胃腸炎	82 (3.57)	10 (1.67)	26 (5.20)	10 (1.67)	36 (9.00)	
水痘	3 (0.13)	1 (0.17)			2 (0.50)	
手足口病	2 (0.09)			1 (0.17)	1 (0.25)	
伝染性紅斑	2 (0.09)	2 (0.33)				
突発性発しん	3 (0.13)	2 (0.33)			1 (0.25)	
ヘルパンギーナ						
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)		
基幹定点数	6	7	2	7	7	7
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(奈良市1、中和1) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)1件(中和1)
5類感染症	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 梅毒1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	4
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	41	11	9	9	8	4							
急性呼吸器 感染症	1074 (26.20)	215 (19.55)	229 (25.44)	263 (29.22)	295 (36.88)	72 (18.00)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	57	230	90	31	22	15	17	19	13	17	14	13	538
女	38	223	54	28	22	20	26	29	24	21	25	26	536

❖ 第19週のトピックス ❖

ハンタウイルス肺症候群に関する注意喚起(2026年5月12日)(厚生労働省検疫所FORTH HP)
https://www.forth.go.jp/topics/2026/20260512_00001.html

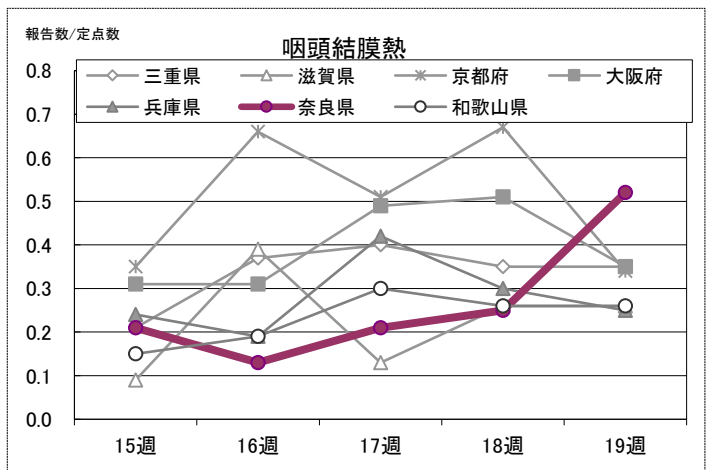
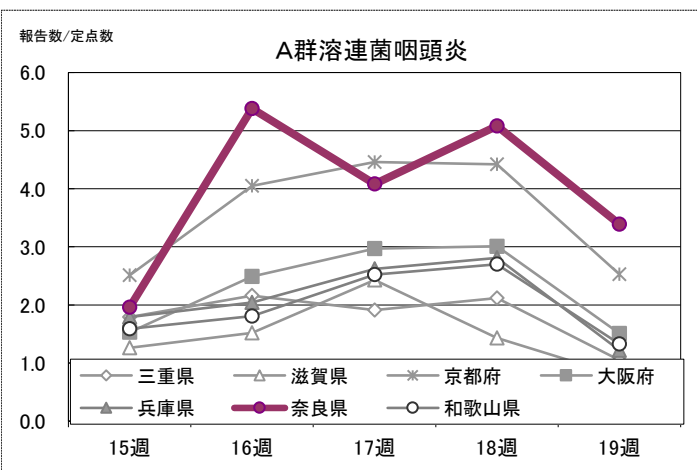
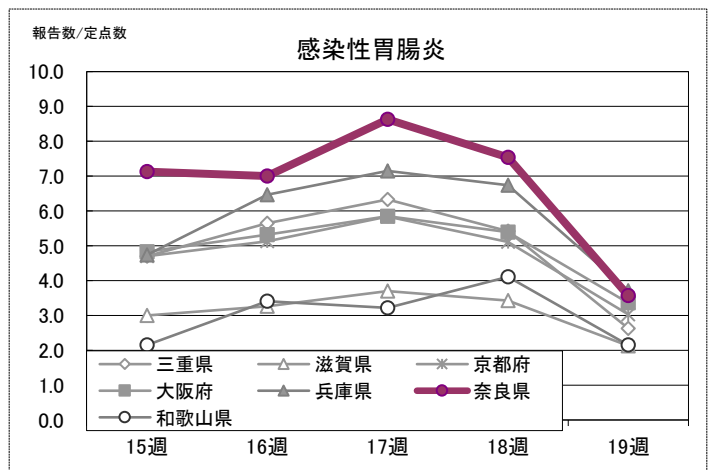
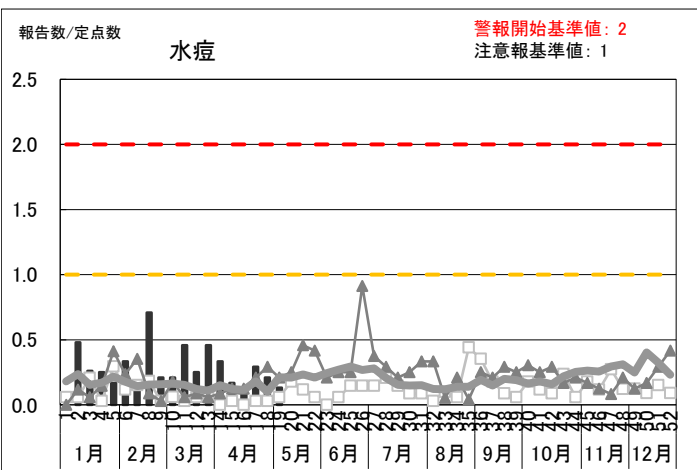
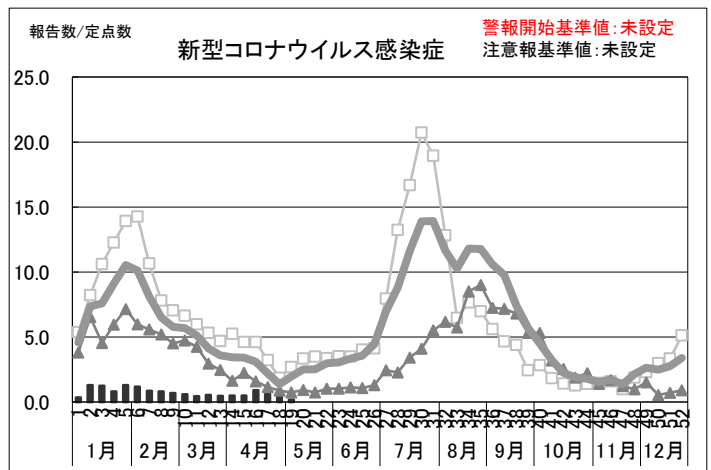
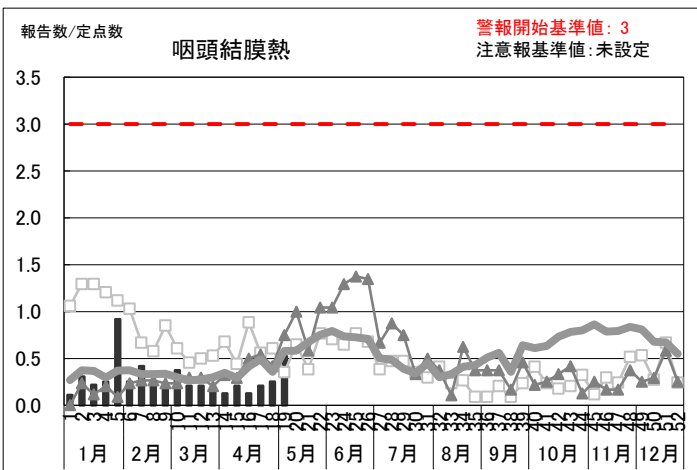
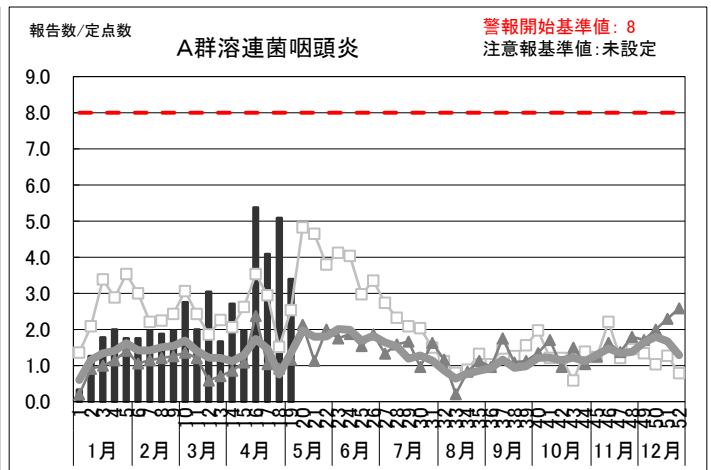
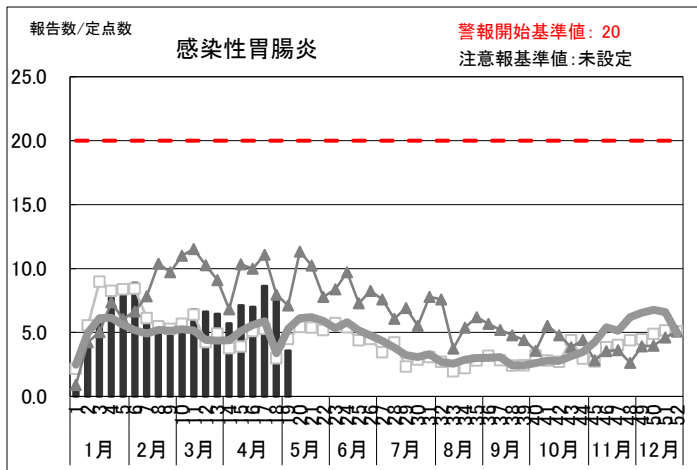
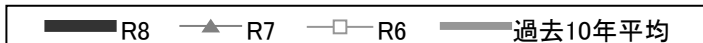
上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	5788
	女																						1
新型コロナウイルス感染症	男			1									1	1								3	251
	女											1	1				2					4	317
RSウイルス感染症	男																					2	205
	女			2																		2	175
咽頭結膜熱	男			4	3				1													8	73
	女			1		2	1															4	51
A群溶連菌咽頭炎	男			4	4	5	5	5	5	5	3		3									39	661
	女			2	3	3	4	1	2	3	2	17		2								39	449
感染性胃腸炎	男		5	8	4	5	4	3	7	2		1	3		1							43	1520
	女		8	9	5	3	2	2	1	1		1	3	3	1							39	1253
水痘	男								1	1			1									1	72
	女																					2	50
手足口病	男																					2	11
	女			1	1																	2	10
伝染性紅斑	男								1				1									2	13
	女																					2	23
突発性発しん	男			2	1																	3	75
	女																						60
ヘルパンギーナ	男																						2
	女																						3
流行性耳下腺炎	男																						7
	女																						8
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						2
流行性角結膜炎	男									1			1		1							3	26
	女																						33
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男																						12
	女																						12
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			1																		1	4
	女																						2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

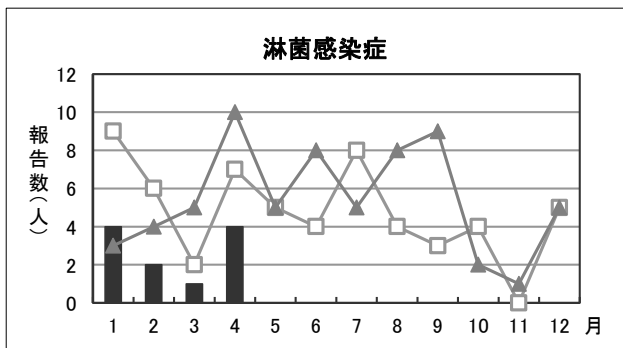
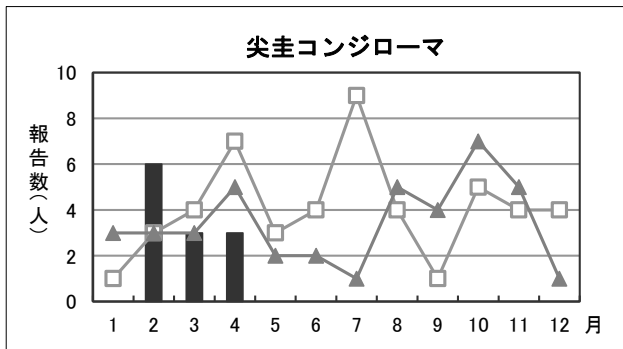
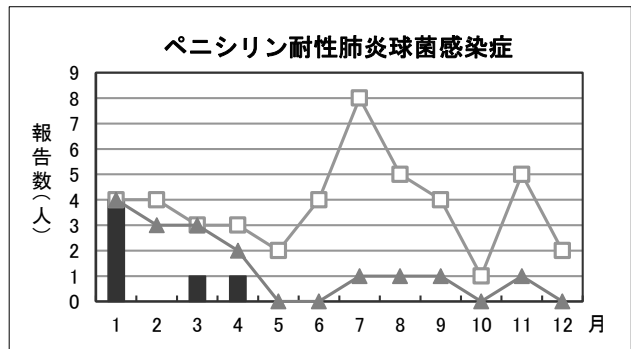
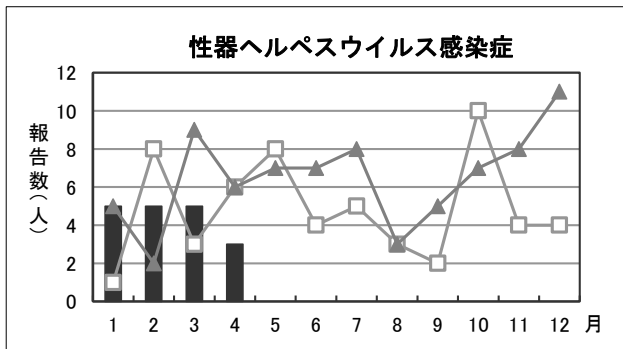
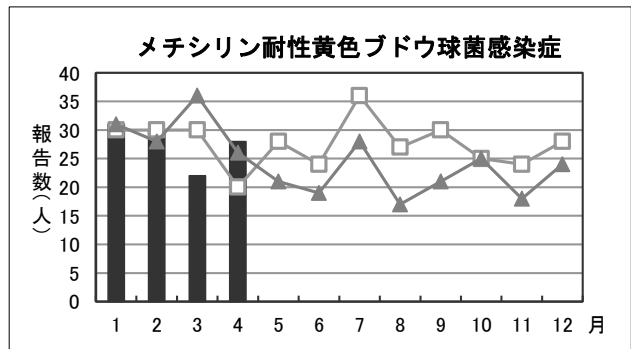
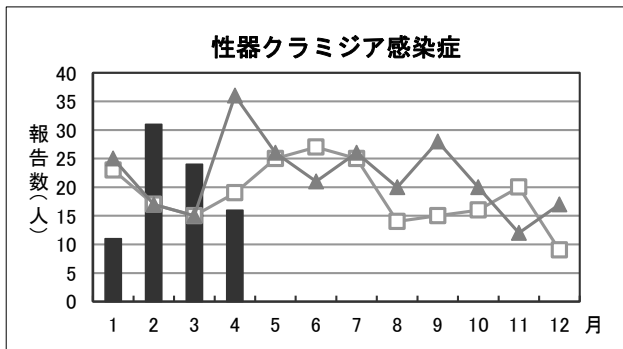


❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 4 月

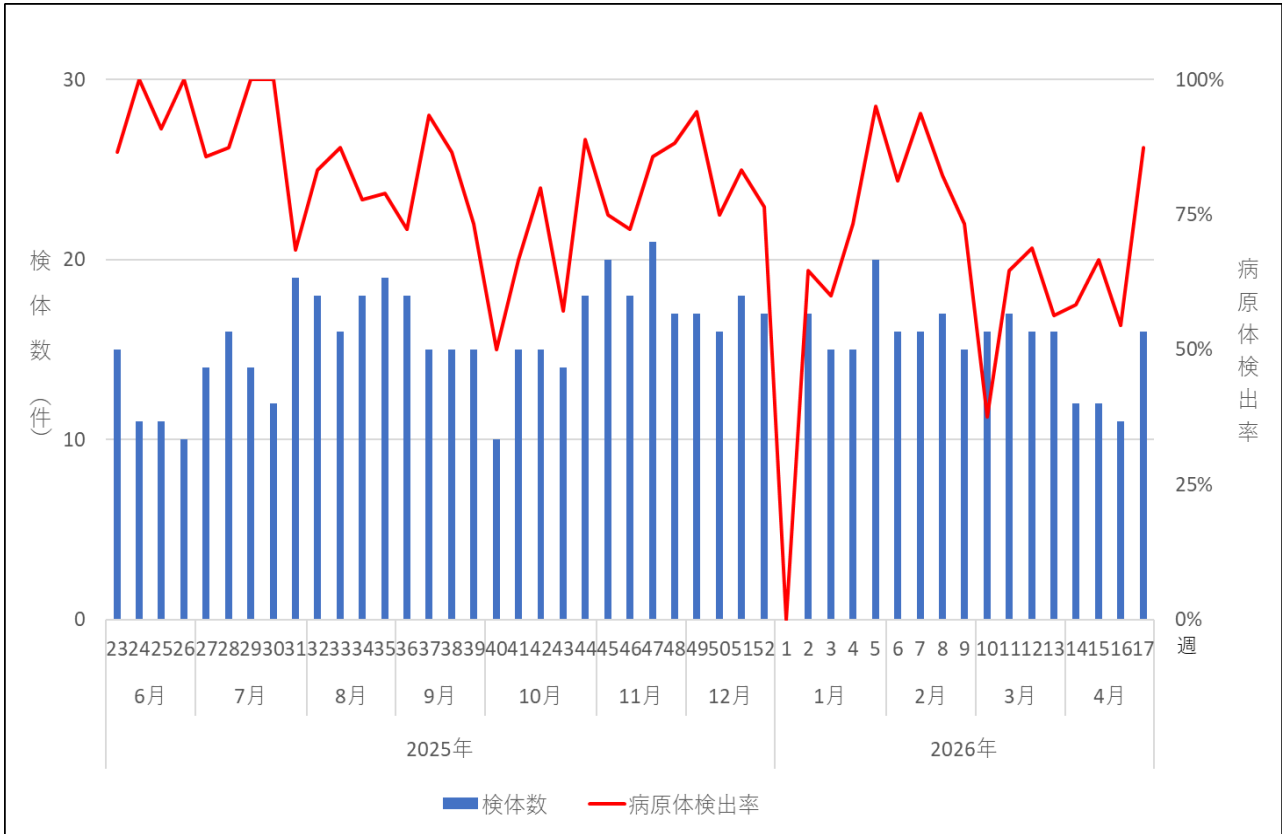
	奈良県					年齢	上段：報告数														合計	累計			
	奈良県	北部		中部			南部		(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	16 (1.45)	5 (1.67)	5 (1.67)	1 (0.50)	5 (1.67)	...	男						1	2	1		1	2			1		8	53	
						...	女				1	3	2	1	1							1	8	29	
性器ヘルペス	3 (0.27)		1 (0.33)		2 (0.67)	...	男									1							1	2	
						...	女											1					2	16	
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	...	男						1					1					2	8	
						...	女												1				1	4	
淋菌感染症	4 (0.36)		4 (1.33)			...	男					1					2						3	9	
						...	女					1											1	2	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	28 (4.67)	3 (3.00)	6 (3.00)	9 (9.00)	9 (9.00)	1 (1.00)	男							1						1		3	4	9	18
							女																1	9	10
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)				男																		3
							女																1	1	3

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

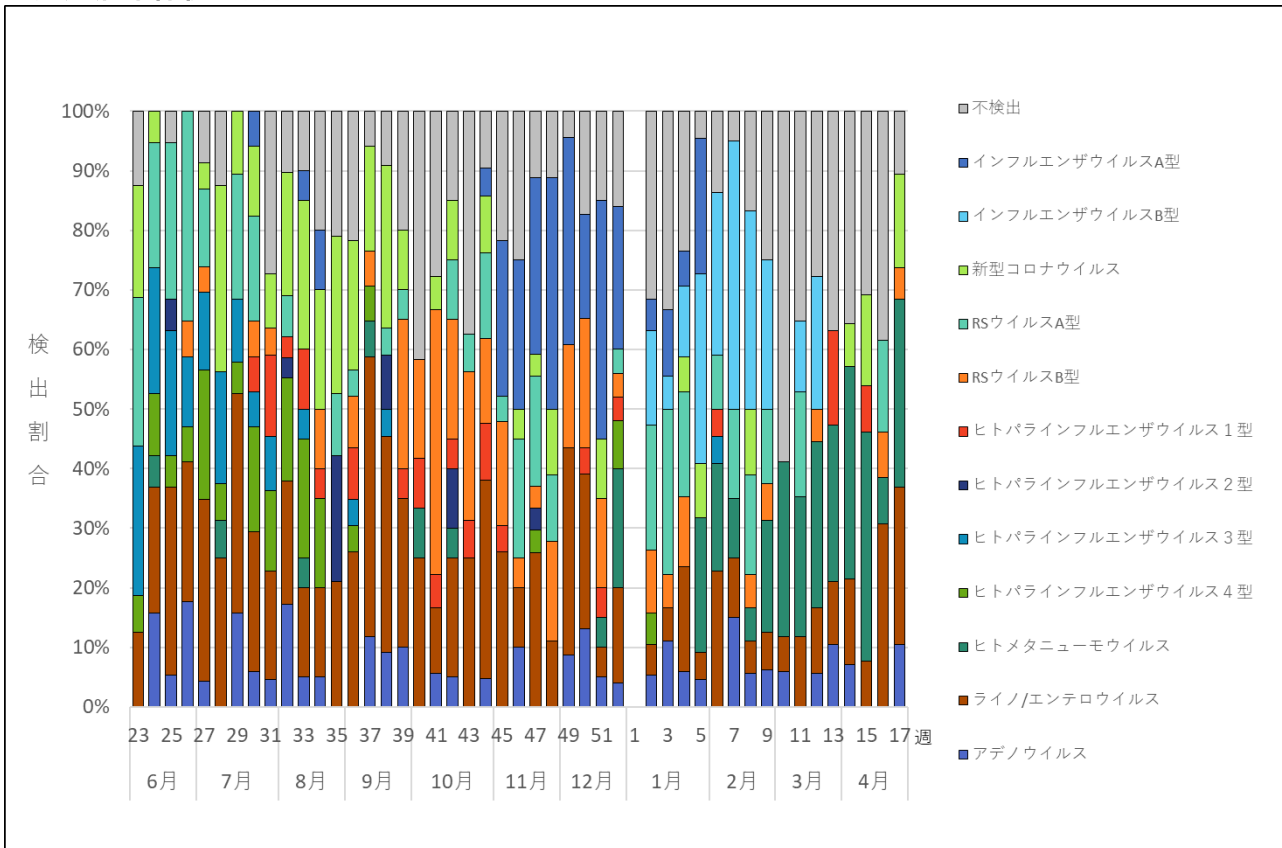


❖ARI 病原体検出情報(令和7年23週～令和8年17週)❖

●週ごとの検体数および病原体検出率



●週別病原体検出割合



※第9週、第15週の週報に掲載していたデータに一部誤りがありましたので内容を修正しています。